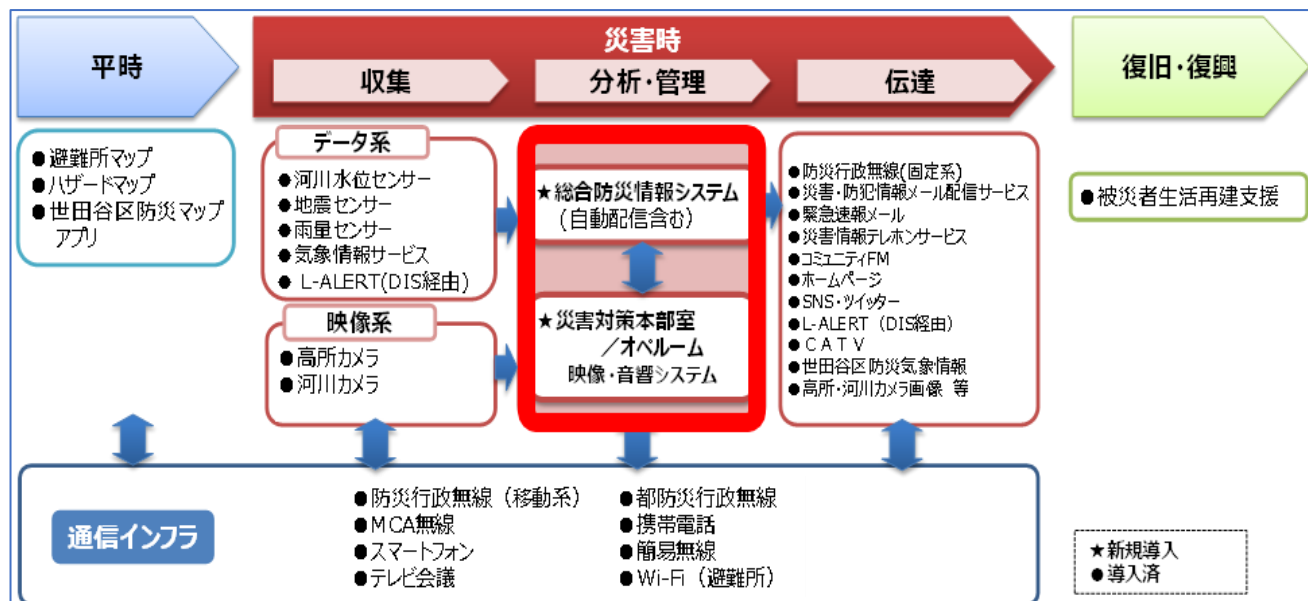




- (3) 防災情報システムは、情報の一元管理と迅速な情報発信のため、個別システムと連携し、個別システムからの各収集データの取り込みや、情報発信ツールへの一斉配信を行うものとする。

### 【防災情報システムによるシステム間の連携イメージ】



## 4 総合防災情報システムの構築について

### (1) 整備機能

総合防災情報システムは、防災業務における情報の収集や共有、分析、伝達等において生じている課題に対応した機能を整備する。

### ■ 防災業務における課題

<b>情報収集</b>	現場からの迅速なリアルタイムの情報収集
	写真、場所等を紐づけた現地情報収集
	データによる正確な情報収集
<b>情報のとりまとめ</b>	収集した情報からの効率的な集計・とりまとめ
	収集情報の項目等の統一性確保
	収集情報の一元管理
<b>報告情報</b>	報告作業の効率化、負荷の軽減
	最新かつ正確で確実な報告の実施
<b>意思決定</b>	一元管理した情報の把握
	収集情報の分析管理
<b>共有情報</b>	全庁的なリアルタイムの重要情報の共有
	区・地域全体のリアルタイムの情報共有
<b>区民等の周知</b>	区民への複数手段への一斉発信、時間指定配信
	地域単位、外国人等へのきめ細かな情報提供
<b>他</b>	日常含めた防災関連業務の効率化

### ■ 主要整備機能

No.	機能名	概要
1	共通機能	ユーザ管理等のシステムの共通的な機能。
2	災害ポータル (職員用)	職員用の災害時ポータル画面で、被害概況、発令状況等の重要情報が表示される。
3	本部設置・体制管理	区本部、地域本部の本部設置や体制の整備状況を管理する。
4	被害情報機能 (時系列表示)	登録された被害情報等が時系列で表示される。被害情報や対処内容を管理する。
5	モバイル機能	スマートフォンから、画像や位置情報を含む被害情報等を簡易な操作で登録できる。
6	避難発令判断支援機能	個別の気象情報等を一元管理し、避難発令や避難所開設等の判断を支援する。
7	避難所管理機能	避難所の位置や概要、収容状況を登録し、避難所を管理する。
8	被害情報管理機能	本部会議やとりまとめ報告、消防庁へ報告等の被害状況の集計、帳票出力を行う。
9	備蓄物資機能	備蓄物資の在庫状況、出入庫状況、廃棄期限等の管理を行う。
10	地図機能 (地図情報システム)	登録のあった被害状況や避難所等の情報を電子的な地図上で一元管理する。
11	情報配信機能	住民向けに周知すべき災害情報を一元管理し、各連携手段に一括配信できる。
12	防災ポータル機能	住民向けの防災情報ポータルサイト。本システムの登録情報が自動連携表示される。
13	平時情報管理機能	街路消火器、応急給水栓、土のうステーション、井戸等の位置などを管理する。
14	外部システムとの連携	外部の情報システムやサービスと自動連携して情報の送受信を行う。

## (2) 事業者選定

総合防災情報システムの構築にあたっては、公募型プロポーザル方式により構築事業者を選定する。

### ① プロポーザルの概要

#### ア、業務内容

システム構築、運用開始に向けた支援（職員研修等）

#### イ、提案限度額（予定）

198,000,000円

### ② 選定スケジュール（予定）

令和4年 7月～9月 事業者選定

10月～ 選定された事業者による防災情報システム構築

11月 地域行政・災害・防犯・オウム問題等特別委員会  
（事業者選定結果報告）

令和5年 9月 本庁舎災害対策本部機能移転・防災情報システム運用開始

### ③ その他

構築完了後は、各年度の本事業に係る予算配当があること及び履行が良好であることを条件として、選定された業者と随意契約によりシステム運用保守委託を締結する予定である。

## 5 映像・音響システムの構築について

### (1) 構築の概要

災害対策本部室（庁議室）※<sup>1</sup>、オペレーションルーム※<sup>2</sup>において、参集者が、必要な情報共有、分析、意思決定を円滑に行うために、大型ディスプレイ等の映像・音響システムを整備する。

#### ■ 整備概要

<b>災害対策本部室 （庁議室）</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大型ディスプレイや表示画面を操作するためのタッチパネル式のコントローラ、マイク、スピーカー等を設置し、情報共有、資料説明、テレビ会議等に活用する。</li> <li>・災害対策本部員の情報共有を図ることにより、災害対策の検討、意思決定等の活動に活用する。平常時は、幹部会議用として活用する。</li> </ul>
<b>オペレーション ルーム</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害対策本部室と同様の映像・音響機器を整備する。</li> <li>・災害発生時に、総合防災情報システムの画面や映像情報、各種データ画像、Web会議画面等を大型ディスプレイ等に表示し、必要な分析、調整等を行う。</li> </ul>

※1 災害対策本部室（庁議室）…新庁舎東棟3階に設置。災害対策本部を設置した際には、本部長（区長）、副本部長、区幹部により、重要事項の審議や意思決定を行う。

※2 オペレーションルーム…新庁舎東棟3階に設置。災害対策本部を設置した際には、区職員及び関係機関が参集し、災害時の被害状況や対応状況に関する情報の一元的な収集、管理、発信を行うほか、経常時より会議、研修等で使用する。

(2) オペレーションルームの映像・音響機器類の調達事業者選定

構築にかかる映像・音響機器類（大型ディスプレイ、マイク、スピーカー等）の調達については、入札により事業者選定を行う。

① 予算額

92,400,000円

※債務負担行為（令和4年度～令和5年度）

② 選定スケジュール（予定）

令和4年 9月 開札

12月 契約締結（第4回区議会定例会付議案件）

選定された事業者による映像・音響システム調達開始

令和5年 9月 本庁舎災害対策本部機能移転、映像・音響システム運用開始

(3) 災害対策本部室（庁議室）の映像・音響機器類の調達事業者選定

災害対策本部室（庁議室）の映像・音響機器類の調達にあたっては、本庁舎整備2期工事（令和7年9月竣工予定）に向けて、改めて事業者選定を行う。